

一般競争入札の公告（郵便入札案件）

令和８～１１年度 広島高速１号線浄化槽維持管理業務

次のとおり一般競争入札（郵便入札案件）に付します。

令和８年１月２６日

広島高速道路公社 理事長 友道 康仁

１ 業務概要

- (1) 業務名 令和８～１１年度 広島高速１号線浄化槽維持管理業務
- (2) 業務場所 広島市東区福田町外
- (3) 業務内容 本件業務は浄化槽法に基づき、広島高速道路公社が管理する広島高速１号線の浄化槽設備について、点検、清掃及び水質検査を行うものである。
- (4) 契約期間 契約締結の日から令和１２年３月３１日まで
- (5) 業務期間 令和８年４月１日から令和１２年３月３１日まで

２ 競争参加資格

次に掲げる要件をすべて満たしている者であること。

- (1) 公告の日において、広島市が公表している「浄化槽維持管理者名簿（東区（福田・馬木・温品・上温品に限る）、安芸区）」のうち「保守点検」及び「清掃」の登録を有している者であること。
- (2) 広島高速道路公社契約細則第２条に該当していないこと。
- (3) 次のいずれにも該当していないこと。
 - ア 会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に基づく更生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定を受けていない者
 - イ 民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に基づく再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定を受けていない者
 - ウ 不渡手形又は不渡小切手を発行し、銀行当座取引を停止されている者
- (4) 公告の日から開札の日までの間において、広島高速道路公社の指名停止措置を受けていない者であること。
- (5) 公告の日から開札の日までの間において、営業停止処分（本件業務の入札に参加し、又は本件業務の受注者となることを禁止する内容を含まない処分を除く。）を受けていない者であること。
- (6) 他の入札参加申請者と次のいずれかに該当する関係がないこと。

ア 資本関係

次のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更生会社又は再生手続が存続中の会社等（会社法施行規則第２条第３項第２号の規定による会社等をいう。以下同じ。）である場合は除く。

- (ア) 親会社と子会社の関係にある場合
- (イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

次のいずれかに該当する二者の場合。ただし、(イ)については、会社等の一方が更正会社又は再生手続が存続中の会社等である場合は除く。

- (ア) 一方の会社等の役員が、他方の会社等の役員を現に兼ねている場合
- (イ) 一方の会社等の役員が、他方の会社等の管財人を現に兼ねている場合

ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

その他上記ア又はイと同視し得る資本関係又は人的関係があると認められる場合。

3 入札手続等

(1) 担当部課

ア 入札・契約手続に関すること。

広島市東区温品一丁目8番23号

広島高速道路公社 総務部総務課財務係 電話(082)508-6848

イ 業務内容に関すること。

広島市東区温品一丁目8番23号

広島高速道路公社 保全管理部保全課施設係 電話(082)508-6822

(7) 入札説明書等の交付期間及び場所

ア 期間 公告の日から令和8年3月17日(火)まで

イ 場所 (ア) 広島市東区温品一丁目8番23号

広島高速道路公社 総務部総務課財務係

(イ) 広島高速道路公社のホームページ(<https://www.h-exp.or.jp/>)「調達情報」からダウンロード

(3) 競争参加資格確認申請書及び競争参加資格確認資料(以下「申請書等」という。)の提出期間及び場所等

ア 期間 公告の日から令和8年2月17日(火)午後5時00分まで(必着)

イ 場所 広島市東区温品一丁目8番23号

広島高速道路公社 総務部総務課財務係

ウ 方法 申請書等は郵送することとし、持参又は電送によるものは受け付けない。なお、郵送は一般書留、簡易書留又はレターパックプラスのいずれかの方法にて行うこと。

(8) 競争参加資格の確認及び通知

競争参加資格を確認し、その結果を入札参加申請者に対して令和8年2月20日(金)までに競争参加資格確認結果通知書により、競争参加資格の有無の通知を行う。

なお、本件業務に係る競争参加資格を有すると確認し得る者がいないときは、本件業務に係る競争入札を中止する場合がある。

4 入札日時等

(1) 入札、開札の日時(予定)、場所、入札書の郵送方法等

ア 開札日時 令和8年3月18日(水) 午前10時00分

イ 開札場所 広島市東区温品一丁目8番23号 広島高速道路公社 会議室

ウ 入札方法 郵送することとし、持参又は電送による入札は認めない。なお、郵送方法は以下のとおりとする。

- ・ 一般書留、簡易書留又はレターパックプラスのいずれかの方法にて行うこと。

- ・ 一般書留、簡易書留又はレターパックプラスのいずれかの方法以外で提出した入札は、広島高速道路公社郵便入札実施要綱第6条第3号により無効とする。また、郵送方法等の詳細は、広島高速道路公社郵便入札実施要綱第3条及び第4条の規定のとおりとする。

- ・ 郵送先は上記3(3)イに掲げる場所とする。

- ・ 到達期限は、令和8年3月17日(火)の午後5時00分までとする。

エ 立 会 入札参加者(入札参加者の代理人を含む。)は、開札に立ち会うことができる。

(2) 入札金額等

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額(当該加算額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)を加算し、これに法定検査料(非課税)を加算した金額を落札価格とする。このため、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額(法定検査料(非課税)を除く)の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 入札回数等

第1回目の開札において予定価格に達する入札書が無いときは、1回に限り再度の入札を行う。再度入札を行う場合は、入札参加者に対し、直ちに第1回目の最低入札価格、入札書の提出期限、入札書の送付先、開札日時及び開札場所を通知する。

なお、初度の入札に参加しなかった者、初度の入札において無効又は失格となった者は、再度入札には参加で

きない。

(4) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金 免除

イ 契約保証金 納付（契約金額の10分の1以上を契約締結日までに納付）

ただし、国債若しくは地方債又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、履行保証保険契約又は履行保証契約を締結し、当該保険証券又は保証証券を広島高速道路公社に寄託したときは、契約保証金の納付を免除する。

(5) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載をした者の提出した入札及び入札に関する条件に違反した入札並びに広島高速道路公社契約細則第13条、広島高速道路公社郵便入札実施要綱第6条の各号に掲げる入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には、落札決定を取り消す。

なお、広島高速道路公社により競争参加資格のある旨を確認された者であっても、開札の場において2に掲げる資格のない者は、競争参加資格のない者に該当する。

(6) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、他の者を落札者とすることがある。

5 契約書作成の要否
要

6 各事業年度における支払予定額の設定

本件業務の各事業年度における業務委託料の支払の予定額（以下「支払予定額」という。）については、次のとおりとする。

事業年度	支払予定額
令和7年度	0円
令和8年度	業務委託料の約25%に相当する額
令和9年度	業務委託料の約25%に相当する額
令和10年度	業務委託料の約25%に相当する額
令和11年度	業務委託料の約25%に相当する額

7 その他

- (1) 入札参加者は、広島高速道路公社会計規程、広島高速道路公社契約細則、広島高速道路公社郵便入札実施要綱、その他広島高速道路公社の契約に関する要綱・要領等、契約書及び設計図書等に従い入札すること。
- (2) 入札参加者は、関係法令を遵守すること。
- (3) 設計図書を入手した者は、これを本入札手続以外の目的で使用してはならない。
- (4) 提出された申請書等に虚偽の記載をした場合には、指名停止の措置を行うことがある。
- (5) 申請書等に誤り又は不備が確認された場合、「申請書記入項目不備」として競争参加資格が無いものと扱う場合がある。
- (6) 入札公告後に入札中止、訂正又は入札関係資料の修正を行うことがあるので、広島高速道路公社ホームページ「調達情報」を確認すること。
- (7) 公告に定めるもののほか、本件業務の入札手続に関する詳細は入札説明書による。

以 上